

ふるさと
よもぎま
「加茂の百年企業」
その8



当店の創業は1905年（明治38年）頃と言われており、今現在の寝具店ではなく、「田辺運送店」として今の加茂駅前にお店があったそうです。当時は加茂と羽生田間で米などを運んでいたそうです。今も残る古い桐箱の裏面に運送店と記されています。（写真）



五番町に引越したそうです。そこで三姉妹の長女田辺キミが1913年（大正2年）に「雑貨屋」を開き、ボタンやロープ、石鹸、軍手

西川チェーンふとんのたなべ
西川スリープ
マスター 田辺 克也

などを販売していました。そのキミの婿が現在の社名にもなっている久平（きゅうへい）になります。

戦後に雑貨屋とともに綿（わた）の打直しを始めたのが、今のふとん屋としてのスタートになるのではないかと思います。私の祖父にあたる田辺竹三の代になると、雑貨から寝具専門店となり、1960年頃に寝具の西川と取引を始めたそうです。ちなみに西川の創業は1566年、まもなく460周年をむかえます。

最近は様々なメディアで「睡眠」の話題が取り上げられており、日々の健康や美容、成長のために重要であると科

学的に証明されています。私で四代目になります。昔ながらのふとんから、最新の寝具の見識、睡眠に関する幅広い知識、体型・寝姿勢など、お客様一人ひとりの好みや睡眠環境に合った寝具のご提案ができる、「スリープマスター」という資格を取得しております。ぜひ、枕やふとん、眠りのお悩みなど気軽にご相談いただければと思います。

人生の三分の一は睡眠時間です。毎日の健康づくりや睡眠の質は間違いなく「寝具」で変えることができます。毎日気持ち良く、寝ることが楽しみになるような寝具との出会いをしてみませんか？

ふとんのたなべ 加茂市五番町1-29 Tel (0256) 52-0736

いいとものわ

市内事業所の
個性豊かな社長さんや
店長さんなどの意外な交友関係をご紹介します。
いつかあなたにも繋がるかも？

いいともバトン：No.39 登場の中林園子さん ➡ 牛腸和行さん



左/牛腸和行さん(52歳) 右/中林知宏さん(52歳)

いいとも No.40

「㈱葵設備工業」(芝野) 専務 牛腸和行さんの「とものわ」は「㈱山忠」(下条) 副工場長の中林知宏さんです。昭和46年生まれのお二人は小・中学校時代からの旧友。高校は別でしたが、お互い加茂で働くようになって以来、今も交流が続いています。20歳代の頃はドライブに行ったり、青春を満喫。その後、中林さんに続いて牛腸さんも青年会議所に入り、一緒に活動する機会が増えました。その頃から共通の趣味であるスキーをシーズンイベントとして楽しんでいるそうです。今でも雪質の良い場所を選んで一緒に出掛け、滑りや景色を楽しんだり、雪を見ながらお酒を楽しんだり、忙しいお二人には最高のリフレッシュだとか…。スキーはとて奥が深いスポーツなので70歳を超えても楽しみたい！と意欲満々です。